

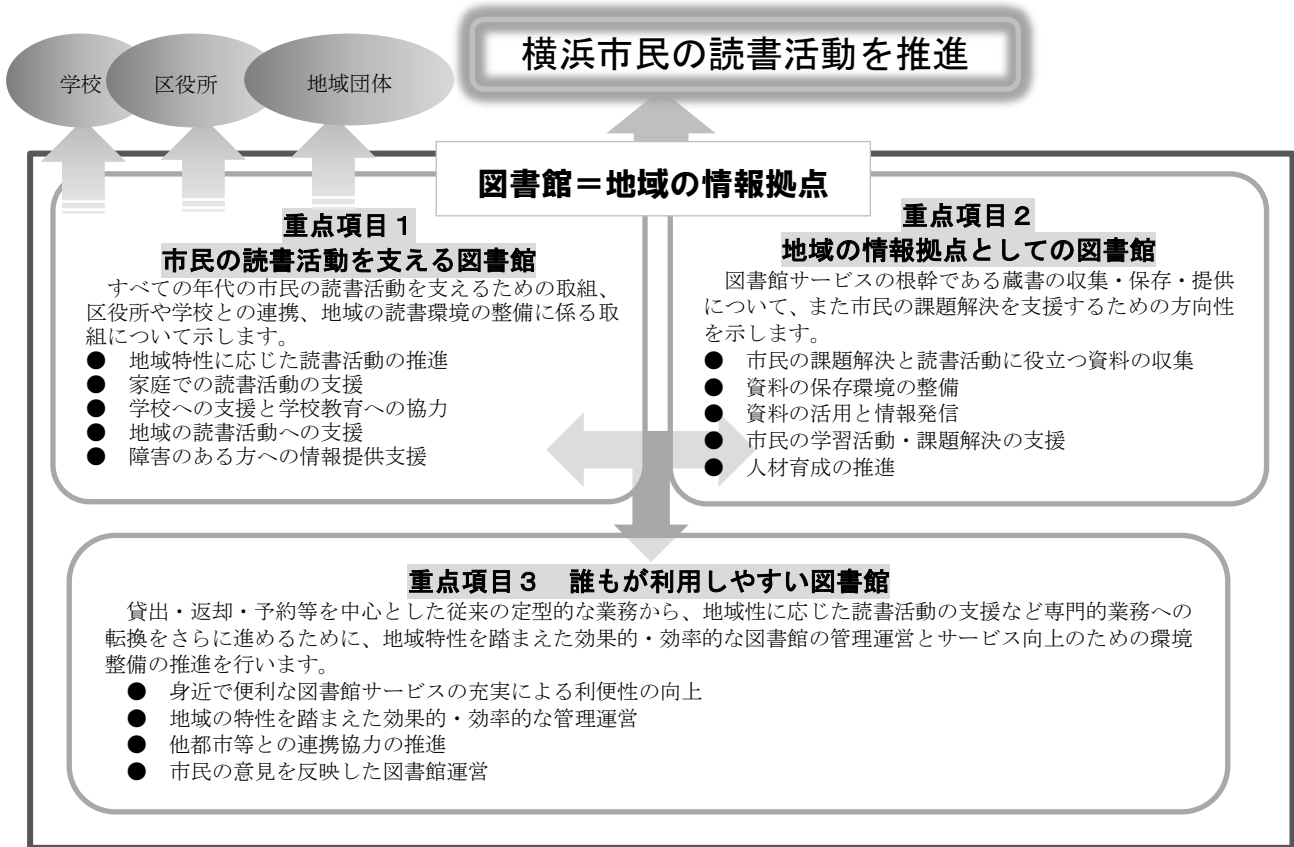
6 横浜市立図書館アクションプランと成果指標

(1) 横浜市立図書館アクションプラン(第2期)の考え方

基本目標：市民の読書活動を支える地域の情報拠点

「横浜市民読書活動推進計画」において市立図書館の役割とされた「地域の情報拠点」として、市民の課題解決に役立つ情報の提供や、レファレンスサービス等の向上によって、図書館としての機能を強化していきます。そして区役所、学校、様々な地域団体等と連携・協働し、地域全体で読書活動を推進することにより、より多くの人が読書に親しみ、読書を楽しむことができるよう取組を進めます。

横浜市立図書館アクションプラン(第2期)の計画期間は平成27年度～31年度です。それぞれの項目を達成するために、各図書館で「図書館の目標」を策定し具体的な取組を進めていきます。



(2) 成果指標

横浜市立図書館アクションプラン(第2期)を通じて「横浜市民読書活動推進計画」及び「第2期横浜市教育振興基本計画」に掲げられる成果指標等の達成を図ります。

「横浜市民読書活動推進計画」成果指標(図書館関連部分)達成状況		実績	目標
目標	成果指標	29年度末	30年度末
読書活動の担い手の拡大	読み聞かせ、朗読等ボランティアの活動者延べ人数(図書館と連携した事業)	4,039人	3,000人
地域や学校との連携による図書活用の推進	図書館での団体貸出、グループ貸出、学校向け貸出の冊数	154,690冊	24万冊

「第2期横浜市教育振興基本計画」想定業務量(図書館関連部分)達成状況			実績	目標
施策	重点取組	項目	29年度末	30年度末
施策13	重点取組1	読書活動を支えるボランティア向けの講座開催	80回	60回
		図書館と地域が連携した企画事業等の実施	85件	50件
	重点取組2	区の活動方針に合わせた読書活動団体等とのネットワークづくりのための交流会等の実施	全18館で実施	全18館で実施
		レファレンス(資料相談)受付件数	約27万件	約28万件